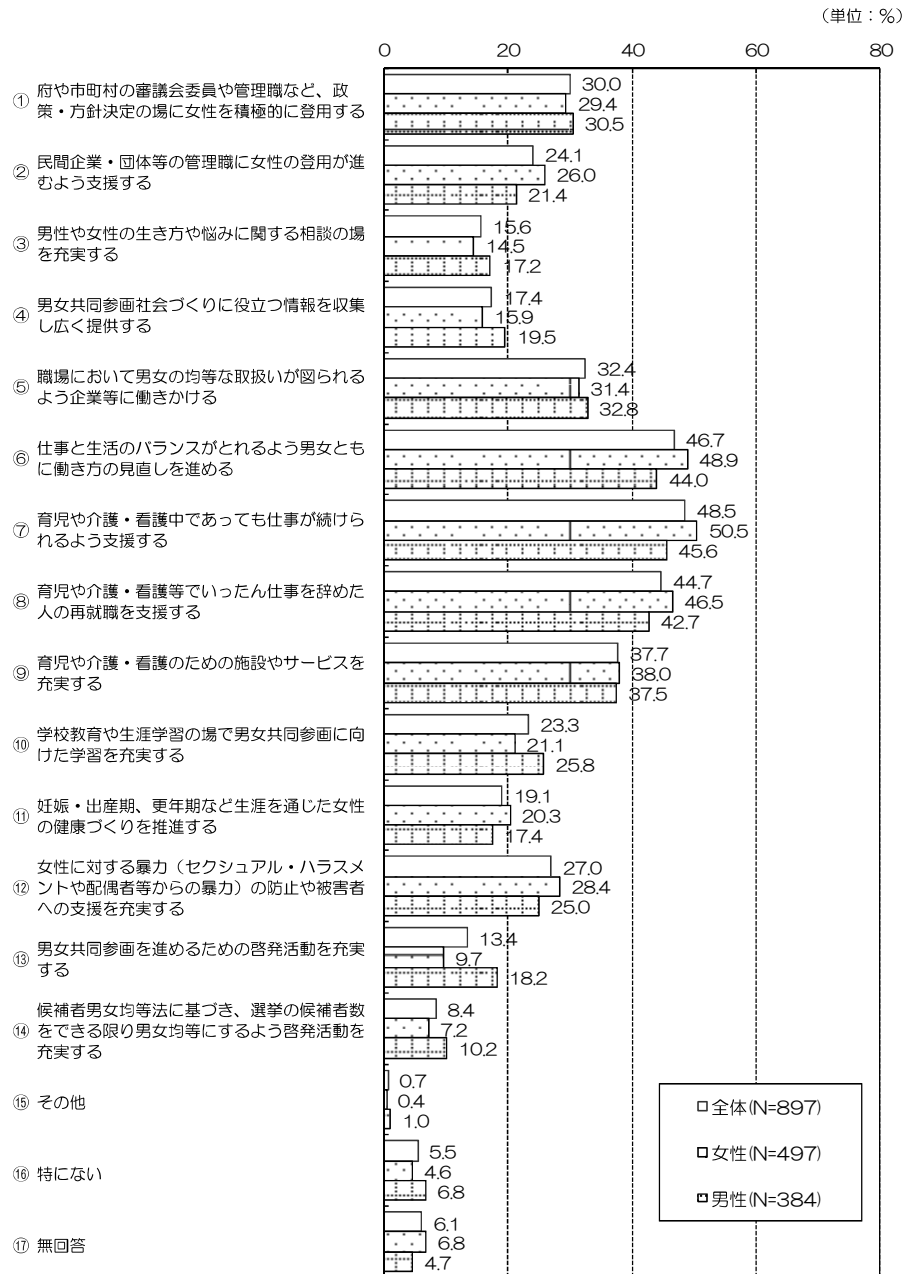


## 10 男女共同参画社会の推進に向けて

### (1) 男女共同参画社会を推進するために府や市町村がすべきこと

問3 2. あなたは、男女共同参画社会を推進していくために、府や市町村は今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

〔図表 10-1 男女共同参画社会の推進に向けて(性別)〕



#### 【育児や介護・看護等で退職した人の再就職支援や働き続けられる支援が必要】

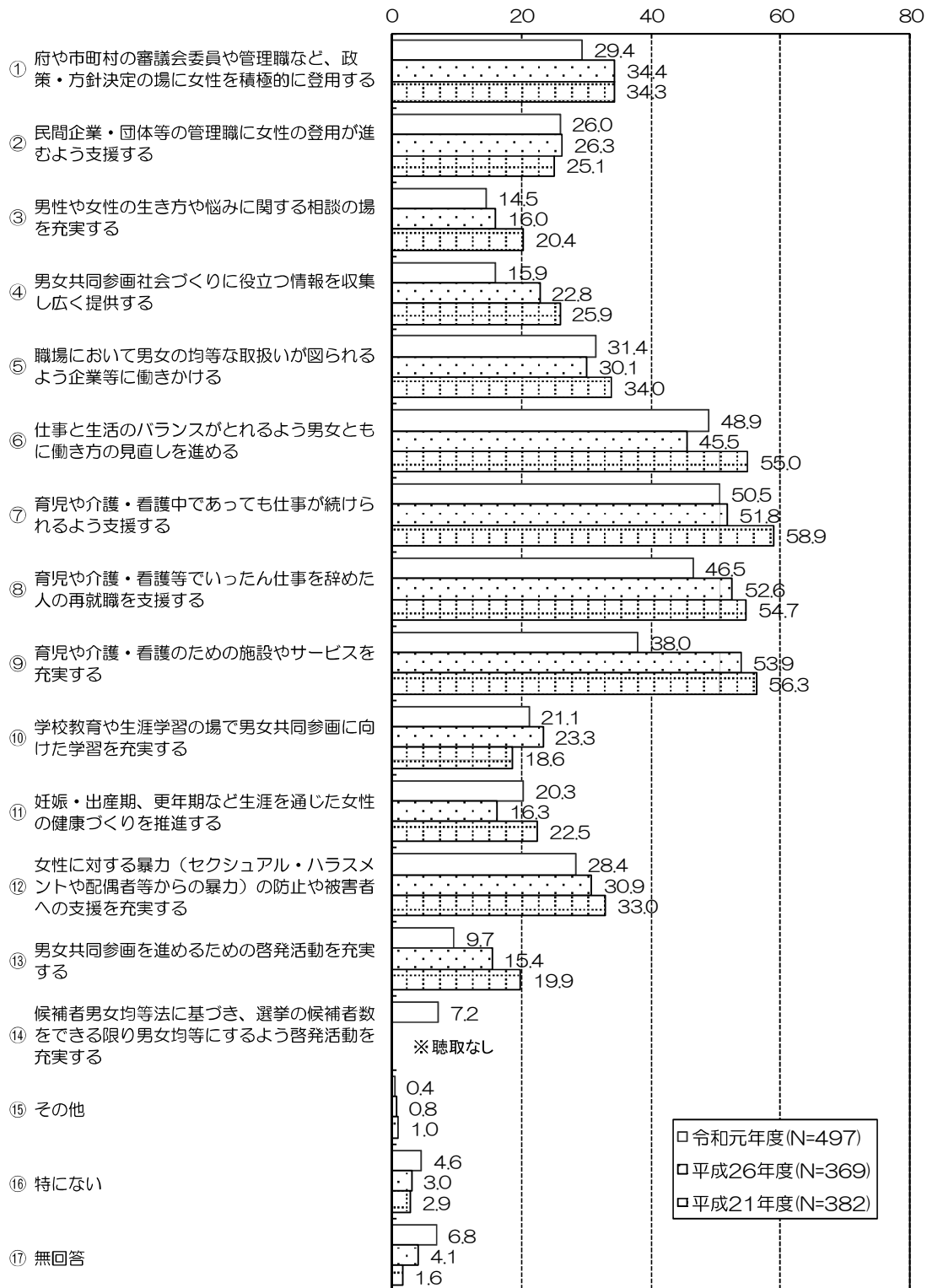
男女共同参画社会の推進に向けて、府や市町村が力を入れていくべきことは、「育児や介護・看護中であっても仕事が続けられるよう支援する」が48.5%、次いで「仕事と生活のバランスがとれるよう男女ともに働き方の見直しを進める」が46.7%となっている。性別で見ると、「男女共同参画を進めるための啓発活動を充実する」が女性9.7%、男性18.2%で男性の方が8.5ポイント高くなっている。

(図表10-1)

〔図表 10-1-1 男女共同参画社会の推進に向けて（過去の調査との比較）〕

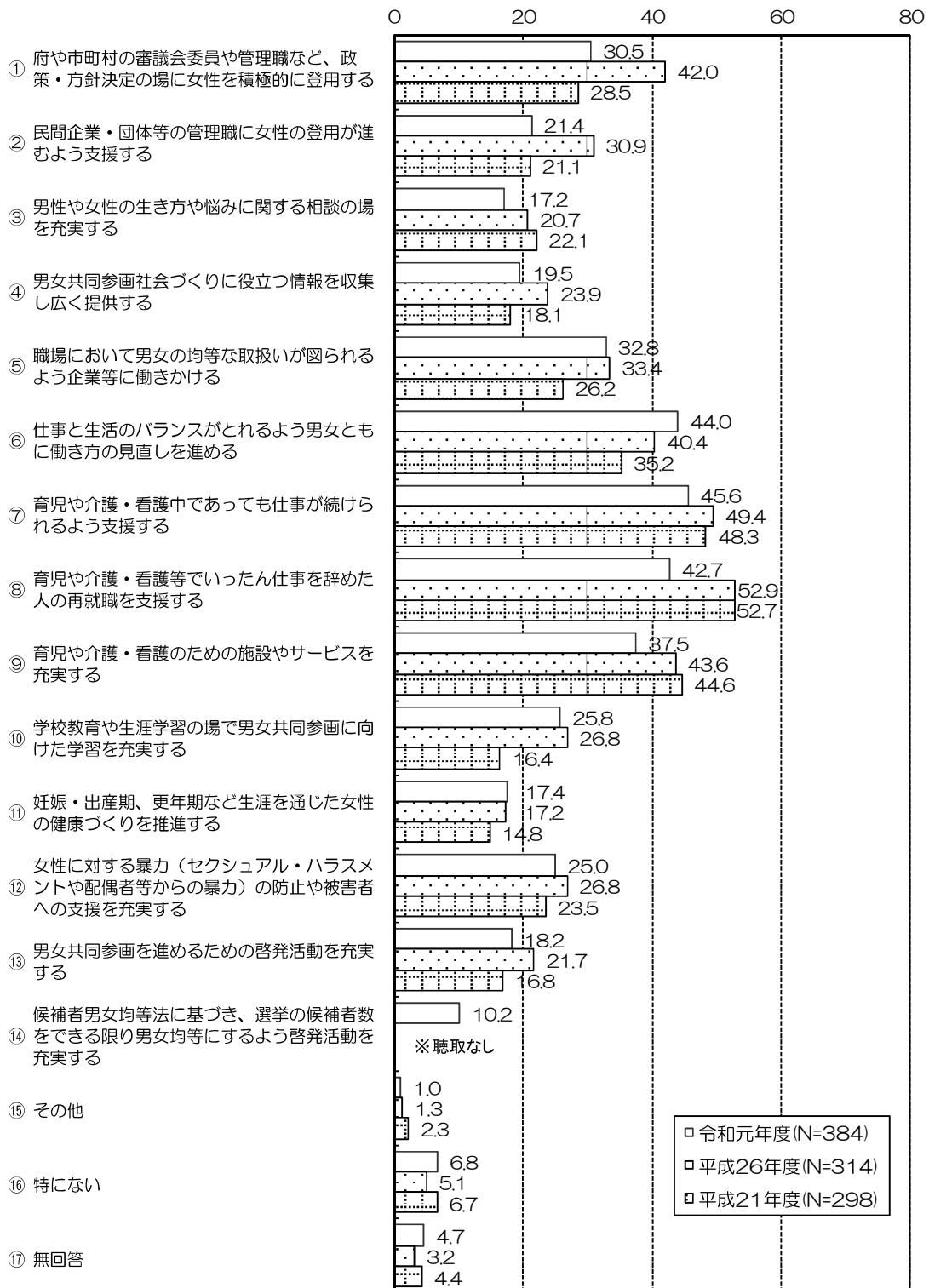
<女性>

(単位：%)



<男性>

(単位：%)



【過去の調査との比較】

平成 26 年度と比較すると、女性では「育児や介護・看護のための施設やサービスを充実する」が 15.9 ポイント減少している。男性では「府や市町村の審議会委員や管理職など、政策・方針決定の場に女性を積極的に登用する」が 11.5 ポイント、「民間企業・団体等の管理職に女性の登用が進むよう支援する」が 9.5 ポイント減少している。(図表 10-1-1)